



Japan Cotton Promotion Institute

2025年2月25日

国際綿花評議会が2025年の役員を選出

国際綿花評議会（CCI）は、カリフォルニア州ベーカーズフィールドの協同組合役員であるカルロ・ボカルド氏を2025年のプレジデントに任命しました。ボカルド氏は、全米綿花評議会（NCC）の輸出促進部門であるCCIのリーダーとして、COTTON USA™ ブランドの世界的な強化と米国綿花の輸出促進に取り組みます。

ボカルド氏と他のCCI役員は、テキサス州ダラスで開催された全米綿花評議会（NCC）の2025年年次総会でのCCI理事会で正式に選出されました。ジョージア州ブルックレットの生産者であるリー・クロムリー氏は、新たにCCIのチェアマンに就任します。

「CCIは、綿花産業を次のレベルへと導くために、イノベーションとテクノロジーの推進に注力しています。CCI会長として、米国綿花が引き続き世界市場のリーダーであることを輸出先の顧客に示していきたいと考えています。CCIは、工場顧客にとって不可欠なパートナーであり、COTTON USA™ ブランドのもと、ビジネス価値の高いパーソナライズされたサービスを提供しています。これにより、米国綿花の需要と忠誠心の向上が期待されます。」と述べています。

ボカルド氏は、綿花販売協同組合カルコット者の営業担当副社長であり、米国内外を広く訪問し、米国綿花の普及活動を行っています。2000年にCalcotに輸出営業アシスタントマネージャーとして入社し、以降、綿花業界で活躍しています。同氏は、テキサスA&M大学で農業ビジネスの修士号を取得し、メキシコシティのアナワク大学で経済学の学士号を修めました。

選出された他のCCI役員は以下の通りです。

- **第一副プレジデント:** ジョン C. キング 3 世 (テキサス州リチャードソン)
- **第二副プレジデント:** リチャード ガオナ (テキサス州ロビー)
- **書記長:** ゲイリー アダムス (テネシー州コルドバ)
- **書記次長:** ブルース アザーリー (ワシントン D.C.)
- **財務担当:** ウェイン ボーズマン (ノースカロライナ州ガーナー)

新たに選出された CCI 理事は、アリゾナ州グレンデールのポール E. ブッシュ氏とテネシー州ベルズのブラッド ウィリアムズ氏です。

また、2025 年の CCI 理事として再選されたのは、バージニア州スミスフィールドのフィリップ エドワーズ氏、テキサス州クレスのバリー W. エバンス氏、アーカンソー州ジョーンズボロのマシュー R. (マット) ハイネマン氏、ノースカロライナ州コンウェイのドニールラッシャー氏、テネシー州ティプトンビルのジョン F. リンダムード氏、オクラホマ州アルタスのマーク・ニコルズ氏、アリゾナ州カーサ・グランデのポール (パコ)・オルタートン氏など、多くの経験豊富なメンバーが名を連ねています。

この新たなリーダーシップ体制のもと、CCI は米国綿花の国際市場における競争力をさらに高めるべく、技術革新と顧客中心のアプローチを継続して推進していきます。

問合せ先：一般財団法人日本綿業振興会 福栞 電話：06-6231-2665